

平成 25 年度

施設評価調書

施設の名称……下田市民文化会館

所管担当課……教育委員会生涯学習課

平成 25 年 7 月

平成 25 年度

施設名（愛称名）	下田市民文化会館
----------	----------

番号	21
----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与するために設置					
運営事業名	H23 年実績値	H24 目標値	H24 実績値	対前年比	目標達成率	評価
文化振興事業実施回数	13	10	15	115.3%	150.0%	A
文化振興事業参加者数	5,302	5,126	6,386	120.4%	124.5%	A
設置目的に対する総合評価						A
目的達成度の評価基準	文化事業の実施回数並びに事業参加者数を評価基準とした。 目標値は年度協定書添付「事業計画書（文化振興事業）」の計画回数・募集人員を記入した。 評価基準：A=100%以上、B=80~99%、C=60~79%、D=40~59%、E=40%以下					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	文化事業の実施と成果は、設置目的を達成する手法として重視される。 平成 24 年度は前年度に比べ、実施件数・参加者数とも増加している。
上記の原因	東日本大震災の復興が進んだことにより、市民の芸術文化鑑賞・参加が活発になったことも一因と考えられる。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	市民の芸術文化の向上に資する企画の立案と実施を指定管理者に期待したい。		
H24 年度運営事業と目標値	運営事業名	H25 年度目標値	備考
	文化事業実施回数	13	(財) 下田市振興公社「事業計画書」
	文化事業参加者数	6,294	(財) 下田市振興公社「事業計画書」

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価 *上欄=目標値、下欄=実績値

運営事業名	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
総合評価	—	—	A	A
文化事業 回数 (参加者数)	—	—	—	10 (5,126)
	15 (5,252)	14 (6,025)	13 (6,291)	13 (5,302)

平成 25 年度

施設名 (愛称名)	下田市民文化会館
-----------	----------

番号	21
----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H23 年実績値	H24 年目標値	H24 実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等	98,270 人	113,000 人	116,872 人	118.9%	103.4%
	B 下田市 年間経費	75,501,523 円 (除市職員人件 費・減価償却費)	73,351,000 円 (除市職員人件 費・減価償却費)	80,222,036 円 (除市職員人件 費・減価償却費)	106.2%	91.4%
	B/A	769	650	684	88.9%	95.0%
②光熱水費		13,225,013 円	12,563,763 円	16,405,749 円	124.1%	76.5%
③消耗品費		1,870,802 円	1,590,182 円	1,933,464 円	103.3%	82.2%
効率性指標の考え方等		<p>A=総利用者数、実施事業参加者と貸館事業利用者の総計。 * H24 目標値は、指定管理者導入直前の平成 17 年度実績 (113,000 人) を掲げている。 B=下田市経費の総額、減価償却費・市職員人件費を除く。目標値は当初予算額を記載。H24 は大ホール電動吊物装置ワイヤロープ交換修理及び、小ホール音響設備 (出力系) 修繕を実施。 * ②③については、参考として指定管理者事業計画書・決算書の数値 (施設管理事業) を転載。 * ②③の H24 目標値は、前年度実績-5%を掲げた。 * 対前年比・目標達成率は小数点 2 位以下切捨て値を記載</p>				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	施設の特性上、貸館事業が主体を占めるため、光熱水費の過度な節減は難しい状況にある。
-------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	指定管理者には継続して効率性を重視するよう要請し、併せて施設利用者に対しても協力を働きかけた。		
H25 年度効率性の 目 標 値	①施設総利用者数	103,000 人	年度によって変動が大きいため、前回指定管理期間 (H20-24) の平均値を目標とした。
	①利用単位当たり経費 B/A	650 円	下田市年間経費予算額 (除減価償却費、含市職員人件費) 66,878,710 円/利用者数目標値(103,000 人)
	②光熱水費 (参考)	15,585,461 円	前年度実績値 (16,405,749) より 5%削減
	③消耗品費 (参考)	1,836,790 円	前年度実績値 (1,933,464) より 5%削減

* 効率性の目標値の一つに光熱水費の削減を掲げているが、平成 22 年度より継続的に取り組んでいる事項であり、特に東日本大震災以降、より一層の削減に努めている状況にある。電気料等の値上げが続く中、前年度比 95%の実現は困難となっていることから、目標値指標の再考が必要と思われる。

*

【参考】今回指定管理期間 (H20.4.1~H25.3.31) の実績

年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
施設総利用者数	103,657 人	105,448 人	94,579 人	98,270 人	116,872 人

平成 20 年度~24 年度までの平均値 103,765 人

平成 25 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度
① 利用単位当たり 経費	目標値	113,000	113,000	113,000	113,000
	A実績値	103,657	105,448	94,579	98,270
	B実績値	97,125,033	131,871,553	80,824,245	75,501,523
	B / A	936	1,250	854	769
	対前年比	1:1.560	1:1.335	1:0.612	1:0.900
	目標達成率	91.7%	93.3%	83.6%	88.6%
② 光熱水費 (参考)	目標値 (予算額)	14,484,000	14,616,000	14,616,000	11,957,766
	実績値	15,086,000	14,163,895	14,067,960	13,225,013
	対前年比	1:1.053	1:0.938	1:0.993	1:0.940
	目標達成率	96.0%	103.1%	103.8%	90.4%
③ 消耗品費 (参考)	目標値 (予算額)	1,506,000	1,506,000	1,506,000	1,432,031
	実績値	1,526,042	2,145,700	1,684,743	1,870,802
	対前年比	1:0.982	1:0.956	1:0.785	1 : 1.110
	目標達成率	92.7%	94.3%	89.3%	76.5%

* H22 までは旧様式のため、②③については目標値設定無し、参考値として予算額を目標値として記載

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区分	説明	単位	H22 年度	H23 年度	H24 年度
	① 使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの原価	円	4.9 円	4.7 円	5.4 円
	② 稼動割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	612.3%	591.8%	537.4%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① × ②	円	30.01 円	27.82 円	29.02 円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均	大・小ホール、会議室、 楽屋等の平均値	円	8.73 円		
	⑤ 適正化計画	大・小ホール、会議室、 楽屋等の見直し	H20.4.1 料金改正			

【指定管理者制度を導入しているため、参考値として指定管理者の決算値をもとに算出】

① 使用料原価 (1 m² 1 時間当たりの原価) = (人件費 + 物件費) ÷ 総面積 ÷ 年間使用可能時間

H24 年度: 73,658,657 (管理運営費) ÷ 3,860.6 m² (貸出面積) ÷ 3537.5 h = 5.39352 ≒ 5.4 円

② 稼動割原価率 (年間経費を年間収入で賄えない比率) : 年間経費 ÷ 年間使用料収入

H24 年度: 73,658,657 (管理運営費) ÷ 13,709,010 (利用料金収入) = 5.37301 (537.4%)

③ 1 m² 1 時間適正使用料: 1 m² 1 時間当たりの原価 (①) × 年間経費を年間収入で賄えない比率 (②)

H24 年度: 5.4 × 537.4% = 26.0196 (29.02 円)

* ①、②、③については、H24 に計算方法を改めたため、H23・24 施設調査の記載とは異なります (使用料原価の算出にあたって、述床面積から貸出面積に変更)。

運営に掛かる 税負担 (市民負担)	年度		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度 (予算)
	人口 (4 月 1 日: 人)		25,224	24,881	24,515	24,230
	人口 1 人あたり (円/人)	運営経費	3,205	3,035	3,273	2,747
	年間総経費	3,217	3,047	3,284	2,761	

* 人口 1 人あたりの運営経費: 運営経費 (支出合計) / 人口

* 人口 1 人あたりの年間総経費: 下田市負担年間総経費 (支出 + 職員人件費 - 収入) / 人口 * 小数点以下切り上げ

平成 25 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート	H24 年度調査数	189 件
○貸館利用者向け 1 調査結果					
設問	回答種類	平成 24 年度回答			
大ホールで開催を希望する催事 (複数選択可)	クラシック・オペラ・ジャズ・ロック・J-POP・ミュージカル・ワールドミュージック・演歌・民謡・演劇・冠木・能狂言・寄席・その他	回答数：139 (5 位まで記載) J-POP：32 人、ミュージカル：17 人、ロック：17 人、ジャズ：12 人、ワールドミュージック：12 人 *回答数の多かった 5 位まで記載			
チケットについて適切と思われる料金設定 (複数選択可)	1,000～2,000 円、2,000～3,000 円、3,000～4,000 円、4,000～5,000 円、5,000～6,000 円、6,000 円以上	回答数：107 (3 位まで記載) 3,000～4,000 円：47 人 4,000～5,000 円：24 人 2,000～3,000 円：19 人			
まいまいギャラリー (無料貸出展示スペース) をご存知ですか	知らない 知っている (利用したことはない) 知っている (利用したことがある)	回答数：107 知らない：50 人 知っている (利用したことはない)：40 人 知っている (利用したことがある)：3 人			
文化会館での催事を何で知りましたか	月刊まいまい、宣伝車、新聞、ポスター、看板、テレビ (SHK・小林 TV・IKC)、学校	回答数：189 (5 位まで記載) 新聞：44 人、ポスター：40 人、月刊まいまい：32 人、宣伝車：19 人、看板 19 人			
催事情報について	情報をよく目にする 情報がわかりにくい	回答数：93 情報をよく目にする：67 人 情報がわかりにくい：26 人			
HP (ホームページ) について	見たことがある 見たことがない (HP を知らない) 見たことがない (HP は知っている)	回答数：93 見たことがある：44 人 見たことがない (HP を知らない)：37 人 見たことがない (HP は知っている)：12 人			
施設を利用するまでの予約申請方法について	わかり難い 手続きが多すぎる このままでよい	回答数：93 このままでよい：61 人 手続きが多すぎる：17 人 わかり難い：11 人			
受付係りの対応について	非常によい、よい、普通、悪い、非常に悪い	回答数：93 よい：43 人 普通：34 人 非常によい：16 人 *悪い・非常に悪いは 0 人			
従業員の対応について	非常によい、よい、普通、悪い、非常に悪い	回答数：93 よい：49 人 普通：28 人 非常によい：16 人 *悪い・非常に悪いは 0 人			
利用者からの声の聴取は、アンケート用紙のほか、利用に際しての打合せや終了後等に指定管理者職員が口頭で意見聴取している。項目以外の意見・要望として、館内照明が暗いことや、トイレの臭気に関すること、駐車場の路面劣化などの改善を求める声があった。					
2 調査結果から読み取れること					
催事の周知に関して新聞が有効であることが看取された反面、宣伝車の効果は限定的である結果が得られた。また、HP については見たことが無い利用者が多いことがわかった。催事の参加者数の多寡については、事前周知が重要と考えられることから、指定管理者にはアンケート結果を活かした手法の検討を期待したい。 従業員の対応については良好な結果となっている。					
3 次年度以降への改善点					
アンケート用紙による意見聴取については、H23 は低い回収率となっていたため、指定管理者と協議のうえ、手法の再考を行った。具体的には、平成 24 年 7 月より、従前受付窓口のみで行っていたアンケートの実施を、会議室等の各所に用紙を配置するなどの改善を実施し、口頭で利用者に記載をお願いする等を行い、189 件の回答を得た。 指定管理者には、アンケート結果を活かし、施設利用者のより一層の満足と新規利用者の獲得を目指した積極的な取組みを期待したい。					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
経年劣化	大ホール舞台 吊物交換（ワイヤ・引綱等）	7,350,000	平成 27 年度	一部改修（H23 引綱、H24 ワイヤ交換）
経年劣化	大会議室エアコン改修	1,097,000	平成 27 年度	
経年劣化	大ホール舞台 照明設備改修（調光盤）	54,700,000	平成 28 年度	
経年劣化	大ホール舞台 照明設備改修（負荷設備）	44,892,000	平成 29 年度	
経年劣化	大ホール舞台 照明設備改修（照明器具）	33,600,000	平成 29 年度	
経年劣化	大ホール舞台 制御盤・操作卓更新	4,452,000		
経年劣化	大ホール舞台 残響可変制御盤更新	2,478,000		
経年劣化	大ホール舞台 リミット SW 交換	2,033,000		
経年劣化	大ホール舞台 緞帳 INV 化	7,056,000		
経年劣化	大ホール舞台 ホッケー開閉電動化	4,058,000		
経年劣化	大ホール舞台 SL2/3 電動化	10,143,000		
経年劣化	大ホール舞台 幕類交換	18,606,000		
経年劣化	大ホール舞台 床修繕	3,780,000		
経年劣化	大ホール舞台 音響設備改修（調整卓）	66,360,000		
経年劣化	大ホール舞台 ホリゾン幕撤去	384,000		
経年劣化	大ホール リモートカメラ改修	1,176,000		
経年劣化	大ホール 客席改修	2,134,000		
経年劣化	大ホールシネマ用スピーカー設置	2,594,000		
経年劣化	小ホール舞台 吊物改修（固定ロープ）	960,000		
経年劣化	小ホールスライディングドア改修	15,534,000		上手 3 枚は H21 年度改修
経年劣化	小ホール舞台 吊物改修（滑車類交換）	1,200,000		
経年劣化	小ホール舞台 吊物改修（機械交換）	1,200,000		
経年劣化	小ホール舞台 吊物改修（ワイヤ交換）	840,000		
経年劣化	小ホール舞台 幕類改修	4,400,000		
経年劣化	小ホール舞台 操作盤改修	2,369,000		
経年劣化	小ホール舞台 制御盤改修	6,640,000		
経年劣化	小ホール舞台 照明設備改修（操作卓）	6,451,000		
経年劣化	小ホール舞台 照明設備改修（調光盤）	26,410,000		
経年劣化	小ホール舞台 照明設備改修（負荷設備）	15,766,000		
経年劣化	小ホール空調改修（パッケージエアコン）	17,977,000		
経年劣化	小会議室エアコン改修	3,594,000		
経年劣化	外壁等改修（小ホール側）	16,872,000		
経年劣化	湧水排水ポンプ改修	2,012,000		
経年劣化	ビシネスホン改修	1,302,000		
経年劣化	給水設備改修	840,000		
経年劣化	監視カメラ更新	937,000		
経年劣化	吸水式冷温水機・クーリングタワー改修	36,187,000		
経年劣化	クーリングタワー・上水改修	4,738,000		
経年劣化	引込線改修	1,842,000		
経年劣化	公用車買換	2,261,000		
計		437,499,000		

※今後想定される維持管理事項

一覧には、老朽化等により現時点で改修を要する箇所及び見積り額を記載した。

建設以来、20 年以上が経過し、多くの設備に老朽化や耐用年数の超過が認められ、今後、維持管理を継続するうえで、計画的な改修が必要となっている。

平成 25 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	年間約 11 万人の利用があり、下田市だけでなく賀茂郡下の文化芸術活動の拠点として定着している施設である。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	平成 18 年度より指定管理者制度を導入。 平成 20 年度より 5 ヵ年の期間で (公財) 下田市振興公社を指定管理者に指定。 平成 25 年度更新 (非公募による選定、指定管理者: (公財) 下田市振興公社) 指定管理期間: 平成 25 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 (5 年間)
施設の管理運営と経費の妥当性	指定管理者は多彩な事業展開を行い、市民文化会館は多くの市民に親しまれている。しかし、建築後 20 年以上が経過し、施設・設備の老朽化への対応が大きな課題となっている。開設以降、計画的な改修が不十分だったため、近年は緊急修繕等の改修費用が増額しており、公の施設として利用者の利便性や安全を確保しながら運営するためには、今後、更に高額な改修費を必要としている。
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	指定管理者は市条例に準じた利用料設定で運用している。 平成 20 年度の料金改正時には、旧使用料 (H12 改正) の改定上限を 150% に設定し、大ホールを除く会議室等の料金改正を実施。空調機加算を一部廃止。減免規定の改正を行った。その後 5 年が経過し、再考の時期となっている。
その他の管理運営上の課題	施設の老朽化への対応 人口減が進み、地域社会が高齢化している中、企画立案の考え方や施設のありかたを再考する必要がある。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	なし

平成 24 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
文化事業 (計 15 事業)	大ホール企画 OPUS-ONE チェンバロブレイムコンサート (4/24 実施、入場者数 85 人)	
	共催事業 第 22 回黒船祭美術展 (5/10-13 実施、入場者数 700 人)	
	第 17 回下田吹奏楽祭 (8/4 実施、入場者数 92 人)	
	EARTH (小ホール企画) The I'm-SO-GLAD Live in Shimoda (8/4 実施、入場者数 92 人)	
	共催事業 第 5 回小林道夫サマーアカデミー in Shimoda (8/15-19、450 人)	
	大ホール企画 OPUS-ONE ピアノコンサート (9/14 実施、参加者 120 人)	
	夏川りみコンサート (9/22 実施、入場者数 701 人)	
	共催事業 公開講座「津軽三味線と共に生きる」 (10/21 実施、入場者数 750 人)	
	大ホール企画 OPUS-ONE 日本抒情歌の一夜 (12/19 実施、入場者数 120 人)	
	郷土名書画美術展 (1/11-14 実施、入場者数 268 人)	
	第 24 回下田名人会 (1/14 実施、入場者数 356 人)	
	共催事業 下田「天地創造を歌う会公演」 (1/27 実施、入場者数 801 人)	

平成 25 年度

施設名（愛称名）	下田市民文化会館
----------	----------

番号	21
----	----

	うたのおねえさんファミリーコンサート&忍たま乱太郎キャラクターショー (3/9 実施、参加者 400 人)	
	共催事業 第 8 回太鼓のつどい (3/17 実施、参加者数 400 人)	
	森山良子コンサート Eternally エターナリー (3/30 実施、参加者数 640 人)	
自主事業 (参考)	映画上映会 (「エンディングノート」「わが母の記」「人生、いろどり」) (上映回数 10 回、鑑賞者 3,227 人)	
	イベント支援活動 (計 12 イベント)	
	舞台芸術スタッフ要請講座 (参加者 延べ 15 名)	

平成 25 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市民文化会館 (マイマイホール)		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育係		
3 所在地	下田市 4 丁目 1 番 2 号		4 設置年月	平成元年 4 月 2 6 日		
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ 人が輝くまちづくり		Ⅰ 自ら学ぶ人づくり		芸術文化	
	基本目標		歴史的・文化的資源を保存、継承し、文化芸術活動を推進します			
	基本目標を実現するための施策		項目 文化施設の整備 文化・芸術活動の活性化	内容 文化芸術活動拠点の施設改修 文化事業の実施 文化団体の支援 文化芸術情報の発信		
6 設置目的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与する					
7 設置根拠	下田市民文化会館条例					
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 9,836.20 m ² 建築面積 2,958.97 m ² 延床面積 4,749.93 m ² 構造 鉄骨鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 4 階				
		大ホール・小ホール 会議室・リハーサル室・練習室部門 管理部門 (事務室・館長室・応接室・受付兼宿直室・ロッカー室・ドリンクコーナー) 設備部門 (機械設備・消防設備・衛生設備等) 駐車場				
	実施事業の概要	・ 地域の文化振興拠点として、各種文化芸術イベントの企画・実施及び、文化芸術活動の場を提供。				
	料金体系 (利用料金)	料金区分	大ホール・小ホール、各楽屋、大会議室・小会議室、練習室・リハーサル室、各控室 【指定管理者による利用料金の額の設定について】 本施設は指定管理者制度を導入しており、利用料金の額、及び減免規定は指定管理者が市長の承認を得て定めることとされている。平成 24 年度において指定管理者は、市条例に定めた使用料金及び減免規定と同額同等の内容で利用料金の収受及び減免利用許可を行っている。			
	主な 利用 料金	施設名 使用日の曜日	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:30	全日 9:00 ~ 21:30
		大ホール 平日	14,000 円	24,000 円	30,000 円	63,000 円
		大ホール 土日休日	16,000 円	28,000 円	35,000 円	74,000 円
		小ホール 平日	6,000 円	8,000 円	10,000 円	23,000 円
		小ホール 土日休日	7,000 円	10,000 円	11,000 円	27,000 円
		大会議室	4,000 円	5,500 円	5,500 円	15,000 円
		小会議室 1 2	1,500 円	2,000 円	2,000 円	5,500 円
		小会議室 3	900 円	1,200 円	1,200 円	3,300 円
平成 20 年 4 月 1 日より上記料金に改正。						

平成 25 年度	施設名 (愛称名)	下田市民文化会館	番号	21
----------	-----------	----------	----	----

		減免内容	市民文化会館条例第 7 条 (使用料の減免)				
			(1) 市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用するとき、又は国の機関若しくは地方公共団体が市と共催で使用するとき。全額免除				
			(2) 市内、南伊豆町内又は河津町内 (以下「市内等」という。) の保育所、幼稚園又は小・中学校の主催で、園児、児童又は生徒の教育のために使用するとき。全額免除				
			(3) 公立小・中学校 (市内等の公立小・中学校を除く。) 又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用するとき。5 割の減額				
				(4) 国の機関若しくは地方公共団体又は公共的団体の主催で、その目的が公益のために使用するとき。3 割の減額			
				(5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。3 割の減額			
				*平成 20 年 4 月 1 日より上記に改正			
		利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無			
施設運営方法	<input type="checkbox"/> 直接運営						
	<input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 →	指定管理者	(公財) 下田市振興公社				
	<input type="checkbox"/> 一部委託 →	委託内容					
直接従事職員	委託団体職員数 指定管理者 (公益財団法人 下田市振興公社 職員 5 名)						
9 市内の類似施設	下田市所有	なし					
	民間所有	なし					
10 取得費等の情報 (単位: 円)	取得費及び財源内訳		平成 24 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 開始翌年から (h02 ~) ・ 耐用年数 41 年 ・ h 01.3 竣工 ・ 残存価格 1 円 ・ 建設事業費		
	建設事業費		1,902,888,742				
	地質調査費	9,553,000	建物減価償却取得価格				
	設計競技	2,180,000	1,516,934,000 円				
	周辺整備	20,274,000	建物年間減価償却額				
	用地購入	21,918,797	1,516,934 千円/41 年=36,998,390 円				
	実施設計料	35,000,000	建物減価償却後残高 (41 年-24 年)				
	工事管理費	20,800,000	628,972,640 円				
	取得価格 計	1,516,934,000	土地残高				
	建設工事	903,900,000	建設工事残存価格				
	電気設備工事	131,300,000	電気設備残存価格	0 円			
	機械設備工事	53,469,000	機械設備残存価格	0 円			
	合併処理設備工事	31,165,000	衛生設備残存価格	0 円			
	空調設備工事	161,500,000	空調設備残存価格	0 円			
	特殊舞台設備工事	235,600,000	特殊部隊設備残存価格	0 円			
	備品購入費	183,733,000	物品減価償却後残高	0 円			
	その他委託	766,000					
その他工事	24,711,000						
事務費	67,018,945						
財源内訳		1,902,888,742					
国・県支出金	50,000,000						
市債	1,158,000,000	市債残高	0 円				
一般財源	133,888,742						
基金繰入	561,000,000						
11 年間経費	区 分	H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度予算		

平成 25 年度	施設名（愛称名）	下田市民文化会館	番号	21
----------	----------	----------	----	----

等推移 (単位：円)	収入	市民文化会館使用料	-	-	-	-	
	収入合計①			-	-	-	
	支出	11 節 需用費	14,133,000	3,547,950	10,773,000	-	
		12 節 役務費	79,245	64,573	57,036	56,000	
		13 節 委託料	-	-	-	-	
		指定管理料 (含法人管理費)	66,612,000	67,874,000	69,392,000	66,485,000	
		15 節 工事請負費	-	-	-	-	
		18 節 備品購入費	-	4,015,000	-	-	
		19 節 文化事業補助金	-	-	-	-	
		22 節 補償補填及び賠償金	0	0	0	1,000	
		23 節 償還金利息及び借料	-	-	-	-	
	27 節 公課費	-	-	-	-		
	支出合計②		80,824,245	75,501,523	80,222,036	66,542,000	
	人件費	正規職員	303,350	294,364	284,835	336,710	
			-	-	-	-	
		臨時職員	-	-	-	-	
			-	-	-	-	
	計 ③		-	-	-	-	
	支出合計 ④=②+③		81,127,595	75,795,887	80,506,871	66,878,710	
	減価償却費⑤		37,002,440	37,002,440	37,002,440	37,002,440	
市債利息⑥		0	0	0	0		
下田市負担年間総経費 ④+⑤+⑥-①		118,130,035	112,798,327	117,509,311	103,881,150		
備考	職員人件費は、当該施設に関する事務量を勘案し、人件費の総額（社会教育総務費）に 1/20 を乗じた額とした。						
12 施設利用 状況等の推移	利用 状況	利用年度	H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度予算	
		利用者数	市内	- 人	- 人	- 人	- 人
			市外	- 人	- 人	- 人	- 人
			合計	94,579 人	98,270 人	116,872 人	103,000 人
	参考：利用単位 当たり市負担額	857.7 円/人	771.3 円/人	688.8 円/人	649.3 円/人		
	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費（除く減価償却費）」 ÷利用者数						
休館日	毎月曜日（その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる場合はその翌日） 12 月 28 日から翌年 1 月 3 日まで						
使用 時間							

【参考】

平成 25 年度

施設名 (愛称名) 下田市民文化会館

番号 21

公益財団法人 下田市振興公社予算・決算額 (下田市民文化会館 管理運営事業費・文化事業費・法人管理費)

*公益法人取得に係り H24 より会計方法の変更有

区 分		H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度予算	
収入	利用料金収入	11,628,330	11,776,150	13,709,010	12,500,000	
	文化事業入場料収入	9,534,450	5,514,200	9,213,000	8,435,000	
	文化事業補填収入	500,000	190,000	0	0	
	指定管理料 (含法人管理費)	66,612,000	67,874,000	69,392,000	66,485,000	
	収入 計	88,274,780	85,354,350	92,314,010	87,420,000	
(公財) 下田市振興公社	管理運営費	給料	17,250,600	14,972,100	21,930,399	15,609,000
		諸手当	8,418,645	7,644,006		
		賃金	4,915,121	7,081,292	9,260,505	10,698,000
		法定福利費	4,300,618	4,112,509	4,126,064	3,606,000
		退職金掛金	1,129,590	1,112,690	1,064,000	593,000
		福利厚生費	-	-	-	110,000
		報償費	-	51,000	60,273	54,000
		旅費	35,060	36,720	58,010	48,000
		消耗品費	1,684,743	1,870,802	1,933,464	1,506,000
		印刷製本費	117,915	124,005	113,085	148,000
		燃料費	160,309	115,120	95,755	122,000
		光熱水料費	14,067,960	13,225,013	16,405,749	15,728,000
		修繕費	3,078,586	3,896,115	3,556,212	2,251,000
		通信運搬費	478,870	469,946	462,015	516,000
		手数料	300,307	371,901	128,951	323,000
		賃借料	693,781	674,565	693,463	803,000
		保険料	262,950	264,690	262,680	305,000
	委託料	12,308,274	11,598,040	11,434,682	12,011,000	
	負担金支出	46,000	38,000	63,600	38,000	
	租税公課費	1,947,712	2,021,789	2,009,750	1,596,000	
	小 計①	71,197,041	69,680,303	73,658,657	66,065,000	
	文化事業費	給料手当	500,000	187,665	485,720	500,000
		報償費	211,168	185,294	266,805	184,000
		旅費	28,110	33,550	26,240	200,000
		消耗品費	365,899	177,649	884,774	777,000
		食料費	400,732	167,191	306,278	272,000
		印刷製本費	1,384,418	1,112,018	1,348,486	1,078,000
通信運搬費		1,000	3,800	0	15,000	
手数料		282,732	241,596	253,412	235,000	
賃借料		547,697	179,685	543,599	303,000	
保険料		0	21,080	83,470	30,000	
広告料		740,250	635,250	609,000	654,000	
委託料		10,027,524	7,230,122	11,077,368	8,642,000	
被服費		19,920	19,917	20,000	20,000	
備品購入費	0	0	262,500	0		
租税公課費	25,000	9,383	15,000	25,000		
小 計②	14,534,450	10,204,200	16,182,652	12,935,000		
法人管理	法人管理費③	1,859,000	1,859,000	1,816,000	8,420,000	
支出計 (①+②+③)		87,590,491	81,743,503	91,657,309	87,420,000	

* 平成 25 年度予算については、公益財団法人下田市振興公社市民文化会館事業 (施設管理費・文化事業費) にかかる公益・収益事業の合算値を記載。

【参考】

平成 25 年度

施設名（愛称名） 下田市民文化会館

番号 21

公益財団法人 下田市振興公社予算・決算額（下田市民文化会館 自主事業費）

区 分		H22 年度決算	H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度予算		
収入	自主事業収入	2,875,446	2,081,786	3,212,735	2,782,000		
	収入 計	2,875,446	2,081,786	3,212,735	2,782,000		
（公財） 下田市振興公社	支出	自主事業費	修繕費	70,140	1,500	906,495	40,000
			通信運搬費	22,205	75,187	86,138	82,000
			手数料	51,917	6,440	7,200	52,000
			賃借料	123,560	353,560	409,500	102,000
			広告料	185,850	259,350	97,950	210,000
			通行料	2,250	4,300	0	0
			委託費	377,000	134,650	568,633	100,000
			物品購入費	142,549	153,878	157,614	200,000
			負担金支出	504,000	194,000	304,000	5,000
			租税公課費	39,600	35,503	46,862	77,000
支出計		2,874,671	2,105,333	4,458,714	2,782,000		